

緊急時、会社と社員を守るため 何が必要か考え備える。 本当は大切なBCP策定!

事業継続力強化計画

in 宇治

定員 20名

~緊急時に宇治の企業が生き抜くために~

日時

2024. 10. 18 14:00-17:00

会場

宇治市産業会館 1階 多目的ホール

〒611-0021 宇治市宇治琵琶45-13宇治市産業会館

対 象

1社2名

宇治市内 事業者

BCP策定のメリット

緊急事態への対応力が高まる

BCPを策定していれば、緊急事態 が発生したときに指示する人や、 誰がどのような行動をとるか具体 的に決めているので、 人命確保に 向けた取り組みや、早期復旧に向 けた迅速な対応が可能です。

損害の最小化を図れる

BCPを策定している企業は緊急事 態が発生したときに適切な初動対 応がとれるため、損害の最小化を 図れて中核事業の維持や早期復旧 が可能です。

公的支援が受けられる

- 低利融資、信用保証枠の拡大等の
- 防災・減災設備に対する税制措置
- 補助金(ものづくり補助金等)の 優先採択
- 中小企業庁HPでの認定を受けた 企業の公表 など

BCP・・・Business Continuity Plan(事業継続計画)大地震等によって「組織全体の操業度が著しく低下し、復旧まで時間がかかる局面」 を前提に、可能な限り早急に本格復旧ができるよう事前に対策等整理する計画のこと。



..お問い合わせ......

宇治市産業振興課 成長支援係(担当:北川)

TEL: 0774-39-9621

sangyoushinkouka@city.uji.kyoto.jp

BCP策定ワークショップのご案内 〜緊急時に宇治の企業が生き抜くために〜

近年、能登半島地震をはじめとする大規模自然災害や新型コロナウイルス、サイバー攻撃等の企業を取り巻く事業中断リスクは多岐にわたります。有効な対策がなされていない場合、事業の縮小や最悪の場合、廃業に追い込まれる状況も想定されます。このような企業の事業中断リスクに備え、BCPの必要性が再認識されています。

実際に能登半島地震発生後に南海トラフ地震を想定してBCPを策定する企業も増加しており、中小企業のBCP策定率は年々上昇しています。BCPを策定することで緊急事態発生時の対応力が高まるだけでなく、税制優遇などの公的支援に加え、保険加入時の割引など、様々なメリットが存在します。

この度、市内中小企業を対象に「京都BCP」を作成するワークショップを開催することになりました。 是非この機会をBCP策定・見直しの一環にご活用ください。

その1

当ワークショップでは、京都府が 公表している「事業継続計画モデ ルプラン(入門書)」(BCPひな 型)を活用して、参加者の皆さま を複数のグループに分け、BCPの 主な項目について、個人ワークの 結果をグループ内で意見交換して いただきます。

その2

今回のワークショップで作成する BCPは、「**まずできることから**」 検討するため、取り組みやすい内容になっています。 終7後、自社に持ち帰り、社内で

終了後、自社に持ち帰り、社内で 検討していただくことでBCPが完 成します。

その3

後日、**個別相談会**の開催を予定し ています。

社内検討したもののどう決めてい いか分からない、社内で複数の意 見がある場合などは是非ご参加く ださい。

アクセス

宇治市産業会館1階多目的ホール

宇治市宇治琵琶45-13 京都京阪バス 琵琶台口停留所すぐ JR宇治駅から徒歩約15分 京阪宇治駅から徒歩約25分

申込方法



QRコードを読み取って お申込みください。



【個人情報のお取り扱いについて】

収集した個人情報は、本事業の範囲内で利用し、これらの目的以外で利用する場合には、本人に対し、事前に確認または同意を求めます。